

2022年度 事業計画

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

1. 奨学金の支給計画

奨学金支給事業は、

2021年4月採用大学院生5名（1年間支給）

2021年10月採用学部生11名（半年間支給 / 9月にて支給終了）

2022年4月採用大学院生20名（1年間支給）

2022年10月採用学部生18名（半年間支給）

大学院生合計25名に対し、1名1ヶ月あたり奨学金12万円

学部生合計29名に対し、1名1ヶ月あたり奨学金10万円を

毎月銀行振込みにて支給します。

2. コロナ特別支援一時金支給計画

過去において当財団奨学金を受給した留学生のうち、現在も奨学生時に在籍した大学院もしくは大学で研究、学業を継続している学生に対し、緊急事態宣言もしくはまん延防止等重点措置が発令され、経済的困難が想定される場合、一時金（奨学金と同額、大学院生12万円・学部生10万円）を支援します。

（2021年度実施した支援同様、大学事務局を通じての申請書受付とします）

3. 交流会実施計画

新型コロナウイルス禍のために、2021年度はオンラインによるゲスト講師との意見交換交流会と感染が落ち着いている時期にハイキングを実施し、オンラインによる面談も必要に応じて行いました。

2022年度も引き続き、感染対策に配慮しながら、緊急事態宣言もしくはまん延防止等重点措置が発令されていない時期には、交流会のリアル開催を実施し、奨学生を精神的にもサポートします。

- | | |
|--------------|--------------------------|
| ① 2022年4月15日 | 採用式（大学院生） |
| ② 2022年4月下旬 | 新規採用大学院生の研究発表会 |
| ③ 2022年5月上旬 | ハイキング |
| ④ 2022年6月下旬 | （公財）世界人権問題研究センターシンポジウム聴講 |
| ⑤ 2022年7月下旬 | 国立文楽劇場文楽鑑賞 |
| ⑥ 2022年9月上旬 | 採用式（学部生） |
| ⑦ 2022年10月上旬 | 新規採用学部生のプレゼン大会 |
| ⑧ 2022年11月上旬 | ハイキング |
| ⑨ 2022年12月上旬 | 神戸震災資料館訪問 |
| ⑩ 2023年1月上旬 | ゲスト講師との意見交換交流会 |

適宜、必要に応じて、研究を継続している奨学生 OB・OG に対してもオンラインで面談します。

4. 奨学生に対する生活指導計画

年 2 回（9 月及び 3 月）在学中の各大学の学業成績証明書および本人の生活レポートの提出を求め、学業及び研究の成果並びに奨学生の生活状況を確認します。

以上